

NPGA



NEWS

23

2014.11.1 発行 「NPGA ニュース」

みんなのパークゴルフ



NPGA杯全日本パークゴルフ大会2014 熊本県で開催!

2014年のチャンピオンは、熊本県連合会チーム

NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION
公益社団法人日本パークゴルフ協会

北海道中川郡幕別町宝町53番地1 TEL0155-54-2260 FAX0155-54-2204



NPGA杯

KUMAMOTO
MINAMIASO

全日本 パークゴルフ大会

2014

2014.10.4~5 熊本県南阿蘇村/長陽パークゴルフ場
久木野パークゴルフ場/一心行公園パークゴルフ場

九州地方で初開催



あいさつする菅田副大会長

第4回 熊本大会絆深まる！ 南阿蘇村（長陽PG場・久木野PG場・一心行PG場） 全国から620名が集合



選手宣誓
ここで、熊本で元
氣・ふれあい・
繋がる絆をモッ
トに世界に誇
る、大阿蘇カル
デラの中で、日
頃の練習の成果
を十分に発揮し、

公益社団法人日本パークゴルフ協会主
催「NPGA杯全日本パークゴルフ大会
2014熊本大会」（主管熊本県パーク
ゴルフ協会連合会）が10月4・5日の二
日間行われました。今回で4回目の全国
大会となった今年は、九州の真ん中、熊
本の南阿蘇村で開催されました。南阿蘇
村は環境庁の「日本名水百選」に選定さ
れている、白川水源をはじめ、豊かな湧
水があり、温泉も豊富です。心も体も癒
されながら今大会は全国26連合会から選
拔選手が集まったほか、交流大会部門へ
の参加者364名、合わせて620名の
参加者がありました。開会式では、南阿
蘇村長の長野敏也氏の挨拶があり、「目
の前に阿蘇の山々が迫る雄大なロケーシ
ョンを眺めながら、爽快なプレーを楽し
んで下さい。」と皆様を激励されました。
選手宣誓では「全国各地から参加され
た皆さんと共に、

親睦と交流を深め、明るく、楽しくプレ
ーすることを誓います」と熊本県代表の
長野秀輝さんと宮村和江さんが宣言され
ました。始球式には熊本県宣伝部長こと、
ゆるキャラグランプリ堂々第一位のくま
モンにも参加してもらい和やかなムード
の中、2日間72ホールの熱い戦いがスタ
ートしました。大会初日は、秋晴れでした
が、台風接近の影響もあり風が強くなり、
ペア大会が加わった二日目は小雨の降っ
た中、選手の皆さんは最後まで集中力を
切らすこと無くプレーされました。
第4回のチャンピオンシップ大会団体
戦は地元開催地のプレッシャーを感じな
がら実力を発揮された熊本県連合会が優



チャンピオンシップ大会（長陽PG場）

チャンピオンシップ大会 団体の部（優勝の熊本県チームは、表紙に掲載）



第3位 宮城県チーム（写真左から）
石堂宗男・遠藤利文・藤田臣弘・本田美代子
本田守江・梁川ともゑ



準優勝 札幌地区チーム（写真左から）
小林 博・本居信行・濁沼照雄・菅原久美
工藤陽子・山本絹代

勝の栄冠に輝きました。次にパークゴル
フ発祥の地である、札幌地区連合会が安
定した実力で準優勝となりました。個人
の部では、優勝から3位まで男女共に熊
本県の選手が日頃の練習の成果を発揮さ
れ独占しました。
一日目の夜には、交流懇親会が開催さ
れ懇談や、地元出身の、熊本でも有名な、
そるばつてん白川さん（久木野PG場支
配人）の楽しいトークショーや歌、地元
宴会女性部の踊り、抽選会等も有り熊本
の夜を満喫され大変盛り上がりしました。

喜びの言葉

チャンピオンシップ大会 団体の部 優勝

熊本県連合会チーム

村上 昇一・山本 利夫・長野 秀輝
高野 良子・宮村 和江・原賀 千草

過去3回が共に開催地優勝でしたから、今回も絶対優勝しなくてはという思いでプレッシャーでしたが、2日間を通して安定したスコアがでて安堵しました。勝因は日頃の仲間とのふれあい・絆だったと思います。
(※表紙写真 左から山本利夫、村上昇一、長野秀輝、宮村和江、塘内信子、原賀千草)

チャンピオンシップ大会 個人の部 優勝

村上 昇一さん

私はこの度価値ある素晴らしい大会に優勝できて本当に嬉しく思います。

8年前、心臓を患って好きな登山ができなくなり、健康のために始めたのがパークゴルフでした。いつしかこの競技に魅せられて、数々の大会に出場するうちに、負けた悔しさや勝つ喜びを味わうようになり練習が楽しくなりました。しかし、何よりも今回の優勝は今までともに切磋琢磨しながら戦ってきたパーク仲間感謝しています。そして日本パークゴルフ協会はじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げる発展のために微力ながら、頑張りたいと思います。

田代 エツさん

九州・熊本で開催されたNPGA杯大会では、雨・風・緊張・プレッシャーの中、日頃の練習成果を発揮するための一打一打を丁寧に打ったのが、結果的に優勝に繋がったと思います。これからも元気で楽しくパークゴルフが継続してできるよう頑張っていきたいと思います。

チャンピオンシップ大会 団体の部 (連合会対抗戦) 72H

順位	連合会名(略称)	積算スコアの内訳	TOTAL(72H)
優勝	熊本県	194・202・215・216	827
準優勝	札幌地区	211・213・220・222	866
3位	宮城県	207・214・224・227	872
4位	熊本市	210・215・221・232	878
5位	石川県	213・215・219・233	880
6位	北海道胆振地区	215・216・220・231	882
7位	北九州	208・213・231・232	884
8位	北海道上川地区	215・216・227・231	889
9位T	仙台市	219・223・223・225	890
〃	南九州	209・221・229・231	890
11位	北海道オホーツク地区	206・213・237・237	893
12位	大分県	213・213・231・237	894
13位	埼玉県	212・214・228・245	899
14位	福島県	205・222・236・237	900
15位	富山県	216・225・232・234	907
16位	群馬県	223・224・230・234	911
17位	千葉県	225・227・230・235	917
18位	青森県	222・230・232・240	924
19位	愛知県	223・226・236・242	927
20位T	秋田県	213・229・236・252	930
〃	北海道十勝地区	231・231・232・236	930
22位	北海道石狩地区	232・234・235・236	937
23位	栃木県	229・238・238・243	948
24位	山形県	212・231・244・262	949
25位	広島県	228・231・239・254	952
26位	千葉市	224・235・248・254	961

*トータルスコアは、各連合会の選手のうち男女上位2名の計4名の合計打数
*入賞の同スコアはカウントバック方式で順位決定、入賞以外は同順位

交流大会 ペアの部



一般ペア 優勝

70歳未満 工藤 吉男・下田 智子
70歳以上 岩下 信一・山室ナル子



夫婦ペア 優勝

70歳未満 松岡 清治・江美子
70歳以上 長野 悦夫・ヤス子



親子ペア

(左から) 優勝 山室親子 準優勝 松村親子

チャンピオンシップ大会 個人の部



女性(左から) 準優勝 塘内 信子
優勝 田代 エツ
第3位 宮村 和江
男性(左から) 準優勝 古沢 一
優勝 村上 昇一
第3位 山本 利夫

交流大会 個人の部



70歳未満
女性(左から) 第3位 佐々木厚子
準優勝 後藤百合子
優勝 見林 和恵
男性(右から) 第3位 佐々木春彦
準優勝 三澤 善春
優勝 加藤 民雄



70歳以上
女性(左から) 第3位 後藤アサ子
準優勝 大津ムツ子
優勝 岡本フジ子
男性(右から) 第3位 井 良一
準優勝 山口 恵三
優勝 中山 盈

9～11頁に全成績を掲載



競技中／交流大会個人の部会場
(久木野PG場)



競技中／交流大会ペアの部会場
(一心行PG場)



開会式／チャンピオンシップ大会会場 (長陽PG場)



特別ゲスト
くまモン

大会風景



昼食時／交流大会ペアの部会場
(一心行PG場)



始球式／チャンピオンシップ大会会場
くまモン参加 (長陽PG場)



舞踊



そるばってん白川



交流
懇親会

女性部のフラダンス

次回開催は
宮城県
平成27年10月10・11日
●
来年は宮城県に
ぜひお越しください



大会旗を宮城県連合会へ引継ぎ



楽しい会食風景

オホーツク連合会 花田 一夫さん

2011年の第1回以来4年連続チャンピオン大会に参加してから今年78歳になりました。今年こそは大会中は好天であることを願っていましたが、残念ながら雨と風の大会でした。また台風の影響で飛行機が運行せず、帰郷が一日遅れました。しかし80歳迄には10位以内にと頑張って来たか、いがい7位入賞が達成できました。努力することで思いも叶うものと感じました。

私は歳だからと思わず後期高齢者の皆様方も健康維持と目標を持つことが、健康の良薬ではないかと思えます。1年でも永く大会に出場できるよう今後も頑張りたいと思っています。

最後に雄大な阿蘇の長陽コースで素晴らしい大会を運営されました南阿蘇村のPG協会の皆様方に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

富山県連合会 浜田 義昭さん

「大会に参加し、期待と落胆と感動」

今回、図らずもチャンピオンシップの部に出場する事になり、火の国熊本へ、期待と不安を抱きつつ、大会前々日の夕方、会場入りしました。阿蘇くじゅう国立公園世界一のカルデラの南方に位置し、雄大な山々が迫る「長陽PG場」。練習時では、広く馬の背（地元では、カマボコ型と表現）の早く変化を付けたフェアウェイと、深く長いラフとの大きなギャップに閉口。不安と緊張で臨んだ1日目は、経験した事のない惨憺たるスコア。

2日目も大幅改善出来ず、結果は下位。意気消沈。過去、3回の大会で富山は、団体・個人共、上位に入賞しており、出場した6人の“それ以上に”との期待は大はずれ。この難易度の高いコースで、幾ら地元と言え、素晴らしいスコアで、優勝・上位入賞された方々に、敬意と祝意を表します。

一方、開会式での「くまモン登場」、懇親会での「ばってん白川ショー」を始め、地元協会員による、会場をひとつにする趣向をこらした演出に拍手喝采を送りたいと思えます。

尚、大会を通じて、気になった事。コース内での喫煙・雑談に係員の注意が無かった事（特に、A・6）。各スタートホールにおいて、ティグラウンドに近接しての真後ろ立ちと会話。コース係員の打球方向などのアドバイス。

思い出に残る大会に、実行委員の方々、スタッフの方々のご努力に、心よりお礼と感謝を申し上げます。有難うございました。



宮城県連合会 山口 恵三さん

今回は交流大会（個人の部）に参加しました。

東北出身で九州にはあまり縁のない私ですので、この大会の機会を活用し熊本県の地を踏み何かを学んで来ようと思参加しました。1日目は好天に恵まれ、2日目は台風の影響で荒天の中でのプレーとなりましたが阿蘇山を見渡す雄大な景色の下緊張感もありましたが、2日間とも楽しくプレーすることが出来ました。夜の懇親会では沢山のお料理・飲物（特に焼酎）を美味しく頂きながら、また楽しいアトラクションを観ながら多くの方々との交流を図ることが出来ました。



成績は図らずも準優勝（70歳以上の部）の栄を賜りました。2日間パートナーとしてご一緒頂いた小田・寺本さん（熊本）、高橋・坂井さん（北海道）、野吾さん（富山）、富永さん（愛知）有難う御座いました。感謝申し上げます。私には得るものが多かった大会となりました。来年は宮城県で開催されますので多くの皆さんと再会できますことを祈念しております。



石川県連合会 西野 清治さん

「人の親切に感謝」

初めての全国大会（交流大会個人の部）に参加、用意万端の積りで「小松空港」に向け出発。10名のメンバーと合流、安堵の一時から搭乗手続き手荷物預けの際に愛用「クラブ」が見つかりません。自宅に忘れて来てしまいました。何の目的で向かうのやら不安のまま熊本に到着、大会に臨むこととなり恥を忍んで会場の「久木野PG場」へ、受付のご担当「浅尾様」に相談致しましたら、即「私の「クラブ」を使ったら」と快く貸して下さいました。2日間のプレーが楽しく出来たことに感謝でいっぱいでした。

夜の「懇親会」にも参加、余興の「ばってん白川ショー」が始まり浅尾正人さんが演技者の中に居られることに気づき御礼の気持ちで「お捻り」を届けることができ盛り上がりのある宴会で楽しみました。そして記念の写真に収め、楽しく思い出に残る大会参加でした。

帰路は台風の影響で欠航の為1日延長泊、阿蘇山、熊本城等名所巡りもでき感謝、感謝の気持ちで無事帰宅致しました。今度は、家族で「火の国」へ旅したいものです。

終わりに南阿蘇村のスタッフの皆様方にお世話になり感謝申し上げます。

石川県連合会 池田 千鶴子さん

「未熟さに反省」

この度、初めてチャンピオン大会に出場させていただき、有難うございました。長陽パークゴルフ場は芝の整備が行き届いていて大変素晴らしい会場でした。

各ホールには、平坦な箇所がなく、少しでも打つ方向を間違えるとラフに入ってしまう気の抜けないコースでした。それでも最後まで諦めずにプレーできましたのも、2日間とも素敵なパートナーの方々に恵まれたからだと思います。

今回の大会を経て、色々勉強することができましたが、自分の未熟さも痛感させられました。この経験を活かし、今後より一層練習を重ね頑張りたいと思います。最後になりましたが、この大会をお世話された役員の方々に深く感謝申し上げます。本当に有難うございました。

石狩連合会 斉藤 徹さん

第4回交流大会ペアの部にペア3組が、期待に胸を躍らせて大会に臨みました。大会当日は、18号台風の影響で雨と強風の中、3組それぞれ実力を充分に出し切れた大会でした。大会前々日、地元の皆さんと大会前大会「兼練習会」に参加させて頂き、親睦と懇親を深める事が出来ました。お陰様で3組とも、好成績を残すことが出来ました。大会運営委員の皆さん、一心行公園PG場の皆さん、心から感謝申し上げます。有難う御座いました。



阿蘇の眺望

栃木県連合会 山崎 進市さん

今会場、長陽PG場は、雄大な阿蘇の景色の中にあり美しさに感激しました。

今まで経験したことのない変化にとんだコースでプレーすることができ、幸せです。全国から参加の皆様と楽しく交流ができ、生涯のよい思い出となりました。大会運営の方々には心より感謝いたします。



南九州連合会 別府 等さん

「やったぜ! ホールインワン“3”」

初めての全日本大会出場で、ホールインワン3個を取得し生涯の思い出となりそうです。初日前半47という思いもよらないスコアが出たため、もしかして「優勝?」の二文字が頭をよぎり、守りになってスコアを崩しました。ベスト10入りを逃したのは残念でしたが、結果は満足です。又の機会に頑張りたいと思います。

大会について一言…車中泊の方もいらっしゃるの、夜トイレの開放をしてほしいです。



南九州地区



大分県



熊本県

チャンピオンシップ大会
団体の部(連合会対抗戦)
に出場したメンバーを紹介
(順不同)



熊本市



北部九州



広島県



千葉市



千葉県



埼玉県



群馬県



栃木県

石狩連合会 岡崎 義勝さん

第1回から第4回目までの、連続出場と成りました。南阿蘇村「長陽PG場」は、周囲を阿蘇連峰に囲まれ、雄大な風景の中、素晴らしいコースで、全国の皆さんと親睦・技術を深めたチャンピオン大会でした。開会式では、特別ゲストくまモンの登場で緊張感が吹っ飛び笑いの歓声が心に残っています。交流懇親会では、南阿蘇村のお料理・お酒をお腹一杯ご馳走に成りました。大会運営委員・スタッフの皆さん大会の成功を心よりお礼申し上げます



胆振連合会 丸山 勝良さん

北海道胆振連合会選抜選手として「チャンピオンシップの部」に中村利男、丸山勝良、門脇豊子、大田美和子、東海林栄子の5名が挑戦した。長陽PG場は、雄大な阿蘇連山を望む整備の行届いた立派なコースであった。

開会式には「くまモン」が登場し大会運営等いたるところに「オモテナシ」の心遣いを感じた温かな大会であった。

初日は好天にめぐまれたが、成績は団体446点で11位と出遅れてしまった。二日目は台風18号の接近で状況は一転したが中村、門脇の追い上げもあり計882点で入賞は逃したが全国6位と健闘した。また女子の個人戦では門脇豊子が第6位に入賞し、胆振の代表として良く戦い良い成績を残したと思う。

大会終了後は、皆さんで再会を約束し閉幕した。この大会はパークゴルフの全国への普及と交流に大きな役割を果たしていると感じました。



愛知県



石川県



富山県



くまモン



仙台市



宮城県



福島県



山形県



青森県



秋田県



北海道上川地区



北海道十勝地区



北海道胆振地区



札幌地区



北海道オホーツク地区



北海道石狩地区

広島県連合会 牧本 英夫さん

大会前、台風18号が発生し熊本に上陸が心配される中、全国より多数の会員が参加されて2日間熱い戦いが繰り広げられました。

大会当日、余波の影響を受け風雨によって打球が30m位下に落ちて来る始末! パットでも余りにも整備されたコースの為、距離感を合わせるのに一苦労。大会開始前は意気込みと気合十分で挑んだが全て空回りで散々な目に!

そんな中、PG発祥の地北海道と地元熊本の選手は方向性、距離感ともすばらしく脱帽! やはり成績に反映され下記の通りでした。

団体:熊本県 827 / 個人:熊本県 村上昇一 194

又、大会中8名の会員と交流出来た事や懇親会でも楽しいひとときを過ごさせて頂き有意義な3日間でした。

最後に大会の企画・運営に携わって下さいました役員、スタッフの皆様にご挨拶すると共によい思い出をありがとうございました。



牧本さんが撮影したくまモン(始球式・あいさつ)

千葉市連合会 松井 誠一さん

千葉市PG連合会として初めての参加で私を含め大きな大会にまだ慣れていないのか又、長陽パークゴルフ場のコースのアンジュレーションに悩まされ普段通りのプレーが出来なくメンバーの大半が歯がゆい思いをしたと思います。又、機会があれば“くまモン”とハグし忘れたのでリベンジも兼ね長陽PG場には是非とも行きたいです。

順位はともかく懇親会では前回の千葉大会で知り合いになれた札幌市の陣内・秋元様他、皆様方との再会で楽しい一時を過ごせ凄く嬉しく思います。此れもまた他のスポーツでは無いパークゴルフの魅力かと思えます。初日マーカの宮城県の本田様にはマーカの基本等々大変参考させて頂きました。感情が入りご迷惑をお掛けし申し訳御座いませんでした。次回大会は宮城県です是非選抜で選ばれる様精進し上位入賞めざします。



仙台市連合会 國分 秀克さん

「NPGA杯を振り返って」

NPGA杯全日本大会(チャンピオンシップ)に仙台市連合会より6名、また交流大会ペアの部に4名が参加しました。阿蘇の大自然に抱かれたコースは、大変きれいに整備され、尚且つ難易度が高く苦労しました。地元の選手をはじめ、入賞された皆さんおめでとうございます。

私達仙台市連合会は初のベストテン、9位と健闘しました。宮城県連合会は3位入賞、ミヤギのチカラを存分に発揮してくれました。仙台と宮城の夢は来年も続く...

2日間の大会そして交流会の場で、全国の皆さんとちょっとした緊張感と倍する楽しい時間を共有できたことは貴重な体験となりました。これからまた、パークゴルフの輪が広がります。この素晴らしい大会を運営していただいた熊本の役員さんに感謝。ありがとうございました。

来年は宮城県で開催です。

『是非来て下さい 待ってっからね〜。仙台の牛タン ずんだ餅 うめえよお。』



全成績表

チャンピオンシップ大会 個人の部 【女性】 72H

Table with columns: 順位, 氏名, 連合会, 1日目, 2日目, スコア. Lists female players and their scores across various clubs.

チャンピオンシップ大会 個人の部 【男性】 72H

Table with columns: 順位, 氏名, 連合会, 1日目, 2日目, スコア. Lists male players and their scores across various clubs.

チャンピオンシップ大会 個人の部 【男性】 72H

Table with columns: 順位, 氏名, 連合会, 1日目, 2日目, スコア. Lists male players and their scores across various clubs.

チャンピオンシップ大会 個人の部 【女性】 72H

Table with columns: 順位, 氏名, 連合会, 1日目, 2日目, スコア. Lists female players and their scores across various clubs.

交流大会 ベアの部 夫婦70歳以上

36H

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	長野 悦夫・長野ヤス子	南阿蘇村	熊本県	95
2位	斎藤 徹・斎藤 信子	石狩市	北海道	98
3位T	佐藤 金与・佐藤 文代	石狩市	北海道	100
◇	後藤 一朗・後藤アサ子	高森町	熊本県	100
5位T	山室 弘司・山室 明子	南阿蘇村	熊本県	101
◇	甲斐 征勝・甲斐シズヨ	南阿蘇村	熊本県	101
7位	井手 義行・井手 勝子	熊本市東区	熊本県	102
8位	渡辺不二雄・渡辺ツエ子	南阿蘇村	熊本県	102
9位T	岩瀬 輝元・岩瀬 洋子	阿蘇市	熊本県	103
◇	吉元 一三・吉元 末子	熊本市南区	熊本県	103
◇	河野 正信・河野マチ子	産山村	熊本県	103
12位T	樋口 堅・樋口 好子	福岡市	福岡県	105
◇	古澤 良人・古澤千鶴子	南阿蘇村	熊本県	105
◇	渡辺 幸・渡辺カズ子	南阿蘇村	熊本県	105
15位T	藤本 茂・藤本ミワ子	南阿蘇村	熊本県	106
◇	岩下 実光・岩下 清子	南阿蘇村	熊本県	106
◇	小出 光男・小出 明	高森町	熊本県	106
18位T	後藤 和三・後藤トメ子	高森町	熊本県	107
◇	須原淳一郎・須原智美子	竹田市	大分県	107
◇	今村 訓己・今村セイ子	南阿蘇村	熊本県	107
21位T	中野 信明・中野紀津湖	熊本市南区	熊本県	108
◇	福田 忠明・福田カジキ	仙台市	宮城県	108
23位T	今村 憲二・今村 芳子	南阿蘇村	熊本県	109
◇	桐原 利光・桐原 洋子	高森町	熊本県	109
25位T	春木 武弥・春木多喜子	南阿蘇村	熊本県	111
◇	郷 良幸・郷 洋子	南阿蘇村	熊本県	111
27位T	後藤 秀一・後藤ヨイ子	南阿蘇村	熊本県	112
◇	後藤 乙・後藤 ムツ	南阿蘇村	熊本県	112
◇	白水 清昭・白水 洋子	福岡市	福岡県	112
30位T	小堀 汪介・小堀 旦子	熊本市北区	熊本県	114
◇	岩下美智夫・岩下 郁代	高森町	熊本県	114
32位T	立山 定雄・立山 信子	高森町	熊本県	115
◇	山田 淳一・山田 圭子	福岡市	福岡県	115
34位	渡辺 正幸・渡辺美代子	南阿蘇村	熊本県	121

交流大会 ベアの部 親子ペア

36H

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	山室 和夫・山室 朋也	南阿蘇村	熊本県	120
2位	松村 繁光・松村 政樹	熊本市北区	熊本県	122

幕別町から特別賞を授与

チャンピオンシップ大会個人男女優勝者に
“パークゴルフ発祥のまち幕別町”から
クリスタルのトロフィーが贈られました。

交流大会 ベアの部 一般70歳未満

36H

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	工藤 吉男・下田 智子	南阿蘇村	熊本県	98
準優勝	後藤 治幸・後藤 鈴子	南阿蘇村	熊本県	100
3位	井山 正富・井山 正子	産山村	熊本県	101
4位T	白石 伸人・菅原 秀子	高森町	熊本県	103
◇	岩下 靖彦・峰 妙子	高森町・阿蘇市	熊本県	103
6位	和田野清一・新堀さち子	菊池市	熊本県	104
7位	柳生江之助・梅野真智子	南阿蘇村	熊本県	105
8位	坂本 和広・吉村富美枝	熊本市東区	熊本県	106
9位	村上 昭盛・下田美代子	菊池市	熊本県	108
10位	江平 陽一・鬼塚みさ子	えびの市	宮崎県	109
11位T	工藤 純二・江藤 厚子	熊本市東区	熊本県	111
◇	久保 定・高木 昌子	千葉市	千葉県	111
13位	河野 實・淵上 勝代	菊池市	熊本県	112
14位T	児玉 福男・山室 千穂	高森町	熊本県	113
◇	平井 乙三・馬原 和子	熊本市東区	熊本県	113
16位	河津 二男・安部ハル子	産山村	熊本県	115

交流大会 ベアの部 一般70歳以上

36H

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	岩下 信一・山室ナル子	南阿蘇村	熊本県	97
準優勝	高宮 安継・古庄 栄子	南阿蘇村	熊本県	99
3位	岡村宗十四・下田キミエ	南阿蘇村	熊本県	100
4位	柴田袈裟人・渡辺ツル子	南阿蘇村	熊本県	104
5位T	松原 次男・馬原ユキ子	阿蘇市・高森町	熊本県	106
◇	坂元 克己・山下 節子	宮崎市	宮崎県	106
7位T	井野 治雄・田上 加代	南阿蘇村・高森町	熊本県	107
◇	松岡 暎次・佐伯 文子	高森町	熊本県	107
◇	古閑 義人・渡辺 ミツ	一宮町・阿蘇市	熊本県	107
10位T	佐藤 廣美・宇藤 弘子	福岡県久留米市	熊本県菊陽町	108
◇	国津 忠明・長野 時子	大津町	熊本県	108
12位	久保田三宜・須田 孝子	宮崎市	宮崎県	109
13位T	高宮 勝雄・坂本 昭子	高森町・南阿蘇村	熊本県	110
◇	後藤 萬蔵・平松満智子	高森町	熊本県	110
15位	古澤 磯司・松尾サヨ子	高森町	熊本県	112
16位	下田 豊治・宇藤 和子	南阿蘇村	熊本県	118

交流大会 ベアの部 夫婦70歳未満

36H

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	松岡 清治・松岡江美子	竹田市	大分県	91
2位T	岩下 博次・岩下かず子	高森町	熊本県	100
◇	下田 光哉・下田 秀子	熊本市南区	熊本県	100
◇	川越 賢一・川越真知子	竹田市	大分県	100
5位	佐藤 勲・佐藤サチ子	竹田市	大分県	101
6位	佐川 昭文・佐川 孝子	熊本市北区	熊本県	102
7位	細川 英雄・細川 光子	石狩市	北海道	103
8位	古澤 安男・古澤 勝子	阿蘇市	熊本県	104
9位T	小山田美和・小山田信子	高森町	熊本県	105
◇	田中 謙一・田中 久枝	佐賀市	佐賀県	105
11位	瀬井 寿之・瀬井 ハル	高森町	熊本県	106
12位	安藤 准一・安藤多津子	竹田市	大分県	107
13位T	村上 敏行・村上 純子	南阿蘇村	熊本県	108
◇	薬師寺寛美・薬師寺真智子	竹田市	大分県	108
15位	喜田 勝・喜田 道子	熊本市南区	熊本県	109
16位	佐々木勝雄・佐々木敏子	仙台市	宮城県	114
17位	猿渡 茂・猿渡としえ	熊本市南区	熊本県	115
18位T	浅野 眞治・浅野 洋子	南阿蘇村	熊本県	116
◇	松村 博光・松村 善美	熊本市南区	熊本県	116
20位	酒井 孝雄・酒井 美晴	熊本市北区	熊本県	118

交流大会個人の部会場での
選手宣誓(久木野PG場)



咲き誇るコスモスの前で記念撮影
(久木野PG場)



左: 競技が終わり、スコアをチェック、右: 表彰風景(一心行PG場)

【男子の部】 36 H	【女子の部】 36 H
① 田中 猛 (宮城県大和町) 102	① 扇田 リエ (青森県十和田市) 112
② 松本 徹 (福島県相馬市) 103	② 佐々木ユリ子 (宮城県美里町) 114
③ 和泉 敏雄 (宮城県大衡村) 104	③ 菅野 良子 (宮城県大衡村) 114
④ 千葉 寛昭 (宮城県登米市) 106	④ 阿部えつ子 (宮城県東松島市) 114
⑤ 曾根 政夫 (宮城県仙台市泉区) 107	⑤ 佐藤 雅子 (青森県十和田市) 115
⑥ 山田 正志 (宮城県登米市) 108	⑥ 沢内富美子 (青森県七戸町) 116
⑦ 三浦 榮志 (宮城県石巻市) 108	⑦ 首藤 洋子 (宮城県涌谷町) 116
⑧ 小山 正徳 (宮城県石巻市) 109	⑧ 三浦 恵子 (宮城県東松島市) 116
⑨ 服部 雄一 (宮城県登米市) 109	⑨ 本田 道子 (宮城県角田市) 117
⑩ 深井 和彦 (宮城県東松島市) 109	⑩ 薄葉 富枝 (福島県広野町) 117

9/13-14 第19回PG東北交流大会「石巻サン・ファンカップ」

〈宮城県石巻市・石巻市かなんPG場 255人〉

東北各地から255人が集い 交流とともに熱戦を繰り広げた



【男子の部】 36 H	【女子の部】 36 H
① 藤田 臣弘 (宮城県加美町) 93	① 曾根 陽子 (宮城県仙台市泉区) 100
② 酒井 博 (宮城県大和町) 95	② 扇田 リエ (青森県十和田市) 105
③ 鈴木 輝男 (群馬県館林市) 99	③ 木村恵津子 (群馬県桐生市) 106
④ 秋山 信 (宮城県栗原市) 99	④ 星 みさ子 (宮城県加美町) 106
⑤ 加藤 健次 (群馬県館林市) 100	⑤ 佐藤さえ子 (宮城県仙台市泉区) 106
⑥ 沖 正治 (宮城県仙台市泉区) 101	⑥ 佐々木ユリ子 (宮城県美里町) 107
⑦ 三澤 善春 (宮城県大崎市) 101	⑦ 山口 洋子 (宮城県東松島市) 107
⑧ 工藤 明寛 (宮城県古川市) 101	⑧ 川村 玲子 (宮城県仙台市宮城野区) 107
⑨ 秋山 光公 (宮城県大衡村) 102	⑨ 佐藤 フミ (岩手県奥州市) 107
⑩ 加藤 忠熙 (宮城県古川市) 103	⑩ 館 順子 (栃木県宇都宮市) 108

8/24 駐仙台大韓民国総領事杯第12回関東・東北PG交流大会

〈宮城県加美町・ふれあいの森公園PG場 345人〉

さわやかな青空の下、快音響く 345人が集い、はつらつプレー



【男子の部】 36 H	【女子の部】 36 H
① 川又 秀幸 (千葉県) —99	① 川又 幸子 (千葉県) —99
② 木村 葵 (千葉県) —100	② 佐々木嘉穂子 (千葉県) —104
③ 中山 益 (富山県) —101	③ 荻原 栄子 (千葉県) —105
④ 栗原 延行 (茨城県) —101	④ 大木 典子 (千葉県) —106
⑤ 中沢 護 (千葉県) —101	⑤ 宮 まさ子 (千葉県) —106
⑥ 寺嶋 善作 (千葉県) —101	⑥ 中島 幸子 (千葉県) —107
⑦ 鈴木 輝男 (埼玉県) —103	⑦ 松下ちづ子 (神奈川県) —108
⑧ 大波 正孝 (茨城県) —104	⑧ 北原 一子 (千葉県) —108
⑨ 山崎 久男 (茨城県) —104	⑨ 木村恵津子 (群馬県) —108
⑩ 斉藤 尚夫 (千葉県) —104	⑩ 下園ミツ子 (千葉県) —108

9/21 第5回全国PG東京大会

〈千葉県酒々井町・しすいの森公園PG場 352人〉

北は青森県、南は大阪府から参加者あり 晴天のもと、快音響く

第5回 全国パークゴルフ東京大会終わる
NPGA杯全日本PG大会2014(熊本大会)の前哨戦とも言える、関東地区PG協会連絡協議会主催「第5回全国PG東京大会(主管千葉県PG協会連合会)」が、去る9月21日、千葉県酒々井町「しすいの森PG場」で開催された。関東地区におけるパークゴルフの普及と全国各地の愛好者の交流を目指す本大会に、1都1府12県より352人の参加があった。

開会式では、三宅大会会長(本部理事)より「秋晴れの下、パークゴルフが出来ることを皆さんとともに喜びたい」「今後も、ルールを守りながら安心・安全の楽しいパークゴルフを目指す」「各協会、又皆さんのご意見・英知・提案をいただきながら楽しいパークゴルフを共有して行きたい」「各選手の健闘を祈る」等の挨拶の後、日本PG協会三井巖会長のメッセージの紹介があり、パークゴルフ場所在地でありご後援をいただいている、酒々井町小坂町長よりご祝辞と歓迎のご挨拶を頂戴し、前回優勝者の川又夫妻の選手宣誓、その後三宅会長・小坂町長・主管の高木理事長三氏による始球式があり競技が開始された。昨年は台風接近による荒天下での競技であり、18ホールに短縮し競技は終了したが、今年は予報が大きく外れ晴天の絶好のゴルフ日和、コースコンディションもよく、優勝を目指して36ホールの熱戦の火ぶたが切られた。

競技は前半組と後半組に分かれての進行で、開会式終了後には練習グラウンドにおいて待ち時間の有効活用を図るため、後半組の抽選会が実施され全員に参加賞の他、ラッキー賞が渡された。長時間を要したラウンドも熱戦の結果、第5回の栄えある優勝は男子「川又秀幸」・女子「川又幸子」さんが、前回大会に続き連覇の栄冠に輝いた。閉会式終了後来年の第6回大会で再びお会いすことを合言葉に帰路に就かれた。

〔連合会広報担当 久保定さんより〕



各地の大会結果

▼第17回平塚記念PG大会

8月3日

●山根園PGコース（北海道北広島市）
36H

●222人

【男子の部】①北島順一（清田区）93②西田紘栄（清田区）95③林外光（清田区）96④高橋公一（豊平区）96⑤井上央（中央区）96【女子の部】①佐々木則子（清田区）96②高田キヨ子（豊平区）98③上口慶子（白石区）100④今城三枝子（白石区）101⑤尾崎洋子（清田区）102
〔秋元瑞也地域通信員より〕



▼太陽グループ杯道南PG大会

8月10日

●あつたかさわらPG場（北海道森町）
27H

●125人

○…この大会は「パークゴルフの日」記念行事として毎年開催しており、今年で

12回目。大会では地域特産の海産物を賞品とし、また後援者から多くの景品提供があつて、多くの参加者に景品が当たるので、道南各種大会の中でも呼び声高いの大会です。〔廣田耕三地域通信員より〕

【男子一般】①神義明（長万部町）②黒田亮（さわら）③金曾正美（森町）【男子シニア】①佐藤誠一（函館）②佐々木政勝（さわら）③春木満昭（さわら）【女子一般】①樋口美喜（函館）②菊地和恵（函館）③長谷川陽子（八雲）



▼第5回アサヒチャレンジカップ

アジア交流大会

8月18日

●PGJ茨戸コース（北海道札幌市）
36H

●179人

【男子の部】①阿部正則（白石区）98②小林博（東区）101③大津勝廣（東区）102④入江英敏（東区）105⑤神島悟（西区）106【女子の部】①松本春美（北区）105②宇南山優子（妹背牛町）106③橋泰子（東区）107④北村秀子（東区）107⑤生出レイ子（白石区）108
〔秋元瑞也地域通信員より〕

▼第11回胆振連合会長杯PG交流大会

8月20日

●糸井の森PGクラブ（北海道苫小牧市）
36H

●226人

○…当連合会は平成8年に設立され、今大会は来年の20周年、2016年の日本協会が主催し胆振連合会が主管する「第6回NPGA杯全日本PG大会2016北海道胆振in苫小牧」大会を見据えた記念事業の一環として開催された。

大会には、連合会加盟の12協会から男女226名が出場。コースは大会用に整備され、朝陽に輝くグリーンで競技を開始した。男子は88打で女子は98打で優勝となった。また、中程の成績者も中位入賞者として優勝から3位までを表彰した。大会は交流親睦会の趣もあり終始穏やかに楽しい大会であつた。この胆振連合会の情熱を「第6回NPGA杯全日本PG大会北海道胆振in苫小牧」へと繋げたい。

〔柿崎鉄夫地域通信員より〕

上位入賞者【男子の部】①大塚俊雄（登別）88②宮尾正信（苫小牧）92③清本秀樹（白老）92【女子の部】①清水美知子（室蘭）98



②丹羽本子（苫小牧）101③幅田三恵子（厚真）102
中位入賞者【男子の部】①秋元逸男（苫小牧）107②大塚修（洞爺）107③伊藤文夫（室蘭）108【女子の部】①宮崎洋子（鶴川）111②大谷敬子（伊達）112③中田泰子（伊達）112

▼第55回札幌市民体育大会PG全市大会

8月23日

●福移の杜PGコース（北海道札幌市）
36H

●200人

【男子の部】①網淵竹光（白石区）94②成田廣之（清田区）96③阿部正則（白石区）99④石本弘三（白石区）99⑤仁木幸男（手稲区）99【女子の部】山本絹代（白石区）99②佐々木則子（清田区）101③添田直枝（手稲区）104④工藤陽子（東区）104⑤林清子（厚別区）104
〔秋元瑞也地域通信員より〕



▼第13回函館市民町会交流PG大会

●8月24日

●すずらの丘PG場(北海道函館市)・36H

●140人

○：函館市町会単位で構成するチームの交流大会で、町会チームの部と協会チームの部の二クラスに分け1チーム5人で上位4人の得点で競い合いました。大会終了後には「今年はお〇町会に負けましたが来年は絶対に勝とう」「点数はよくなかったが、ホールインワン賞をとれた」等々早くも来年の大会を目指すチームの声も聞こえていました。

〔廣田耕三地域通信員より〕

【町会の部】①桔梗町会②北美原町会③西旭岡町会【協会員町会の部】①東山の手町会②高丘町会③深堀町会



▼第20回札幌市長杯PG大会

●8月30日

●エルクの森コース(北海道札幌市)・36H

●232名

○：今年会場をエルクの森コースに移しての開催。この日は朝から晴天に恵ま

れ、前日手入れたというきれいな芝生とともに絶好のコンディションのもと、男性157人、女性75人が熱戦を繰り広げた。平坦なワールド、ガーデンコースと、起伏の激しいとど松、白樺コースの落差に悩まされながら各選手は奮闘していた。結果、男女ともエルクの森メンバーが優勝杯を手にした。

〔秋元瑞也地域通信員より〕

【男子の部】①伊藤俊一(エルク)99②阿部正則(白石区)100③木村博(エルク)102④土師優(豊平区)103⑤西塚宗一(エルク)104【女子の部】①坂東順子(エルク)102②木村京子(エルク)102③下村美佐子(エルク)104④笹川みさ子(南区)107⑤高田キヨ子(豊平区)108

▼第9回埼玉県PG大会

●9月6日

●サイボクPG場(埼玉県日高市)・36H

●158人

【男子の部】①小林晴夫(日高)99②坂本良一(日高)99③長坂一彦(日高)102【女子の部】①伊藤八重子(日高)102②山崎勝代(日高)104③高橋友子(日高)104



▼第4回福富PG場開場記念大会

●9月7日

●福富PG場(広島県東広島市)・36H

●145人

○：スタート時芝は夜露で濡れておりボールが転がると水しぶきが上っていたが、時間が経過するとボールの転がり予想以上に速くなりボールコントロール＆スコアメイクに苦戦していた。

男性は広実さんが前半の好調(スコア44)を維持し91で優勝、女性は実力者の猪之木さんが男性顔負けの93を叩き出し圧勝した。表彰式ではPG場管理者橋川さんのご厚意で多数の景品が用意された。(クラブ2本・地元野菜：等)

注目のクラブは男性・54位、女性・24位に設定されており幸運を射止めたのは、男性・山根さん、女性・田辺さんでした。島根県からも多数の仲間が参加され、一緒にラウンドする事で「パークの絆と交流が深まった」と感じた。高速道路の開通で島根のPG場まで1・5時間で行けるようになります、今後(広島・島根の交流)がますます広がる事を期待したい。

〔阿部良夫地域通信員より〕



【男子の部】①広実憲司(広島市安芸区)91②大下千秋(広島市安芸区)93③中本晴紀(東広島市)96【女子の部】①猪之木恵子(三次市)93②藤田富美子(広島市安芸区)100③水本美保子(広島市安芸区)101

▼第17回

仙台市高齢者生きがい健康祭

「シニアいきいきまつり」PG大会

●9月7日

●おおひら万葉PG場(宮城県大衡村)・36H

●223人

○：東日本大震災の翌年2012年から長年の運動が実を結び、パークゴルフが12番目の種目に加えられました。当日は雨上がりの好天の下、仙台市内の愛好者がそれぞれのベストスコアを目標に熱戦が展開され、楽しいプレーが繰り広げられました。大会は、主催の「仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会」、会場の「おおひら万葉パークゴルフ場」のご協力を頂き無事に終了致しました。来年以降も、震災復興に向けて立ち上がる、仙台市のシニアの底力をご期待下さい。



〔佐々木勝男地域通信員より〕
 【男子の部】①高橋正作（宮城野区）98
 ②斉藤正寿（若林区）99③小野捷寿（若林区）99【女子の部】①佐藤さえ子（泉区）98②菅井悦子（青葉区）106③青木まさ子（青葉区）107

▼第17回宮城建設杯
 岩手県PG選手権大会

●9月7日

●平庭高原PG場（岩手県久慈市）・36H

●177人

【男子の部】①関口利幸（洋野町）100
 ②野田和宏（洋野町）103③川崎貞蔵（洋野町）103【女子の部】①清水フミ子（久慈市）105②木村良子（久慈市）106③ニツ神泰子（久慈市）108



▼第5回愛知県PG協会連合大会

●9月21日

●あぐりガーデンPG場（愛知県阿久比町）・36H

●123人

【男子の部】①泉山滋（阿久比）106
 ②中島和彦（阿久比）110③菅五朗（阿久比）112【女子の部】①赤塚正子（小

牧）106②川畑ヨシエ（阿久比）115
 ③山下春美（小牧）118



▼第41回

空知地区PG協会連合会交流大会

●9月6日

●雨竜川総合運動公園町民PG場（北海道沼田町）・36H

●219人

【男子の部】①川口進（奈井江）99②阿部隆（岩みずなら）101③斉藤俊幸（上砂川）102【女子の部】①大森しげ子（砂川）108②田中登美子（長沼）109③佐々木愛子（南幌）109



北海道北竜町から

“百歳を祝うパークゴルフ大会”

〔北竜町PG協会〕

北竜町で百歳の迎えたパークゴルフ会員、久米谷清一さんを祝うパークゴルフ大会が開催されました。

まさにその誕生日の日に39名の仲間が北竜町ひまわりPG場に集いました。久米谷さんの誕生日は大正4年8月6日、平成10年からパークゴルフをはじめ百歳を超えた今も1日おきに自転車で自宅から1キロのパークゴルフ場に通り、2～3コースを回っているそうです。



パークゴルフを楽しむために役立つ1冊です！
「パークゴルフルールブック」
 ●パークゴルフルールブック…1冊500円（送料込）

パークゴルフをはじめようという初心者の方への指導に役立つ
「パークゴルフミニブック」
 ●パークゴルフミニブック…10冊500円（送料込） ●10冊単位で販売
 ※ミニブックは英語版もあります。

“Pocket Guide to Park Golf”

●ご注文は、注文冊数、郵便番号、住所、名前、電話番号を明記の上、NPGA事務局まで書面（FAX・メール可）でお願いします。
 ●代金納入は、発送の際に同封する払込票をご利用ください。●お手元に届くまで時間がかかることがあります。

サイズ タテ 128mm × ヨコ 90mm

サイズ タテ 148mm × ヨコ 105mm

月刊パークゴルフ新聞

編集長

あさい ひろあき
浅井 博朗

プロフィール

昭和40年7月12日生まれ

大学卒業後、旅行会社、広告出版社を経て現在の仕事に
パーク歴…U50 未来の日本一大会(糸井の森開催)優勝



◆今年10月に行われたNPGA杯全日本パークゴルフ大会
で本部の方々とくまモンと一緒に記念写真(左端が私)

『月刊パークゴルフ新聞』が、創刊10周年を迎えました

10年を振り返って記念事業を開催

2004年 4月25日に創刊号を発行

パークゴルフ誕生から遅れること
20年。2004年4月25日発行の創
刊号で産声をあげた「月刊パークゴル
フ新聞」。多くの読者に支えられなが
ら、この度なんと10周年を迎えるこ
とができました。これもひとえに関係
各位のみなさまの、ご厚情があったか
らこそだと思います。誠にあり
がとうございます。



併せてこれからの10年を考えますと
スタッフ一同、さらに身が引き締まる
思いで業務にあたっております。今年
の月刊パークゴルフ新聞・新年号で私
の編集長就任挨拶で掲げた、継往開来
(けいおうかいらい)“—先人の事業
を受け継ぎ、それをさらに発展させな
がら未来を開拓していく—”という言葉
を心の柱にすえて、月刊パークゴルフ
新聞はもっと楽しい・ためになる情報
を発信していきますので今後ともよろ
しくお願い申し上げます。

苦労が多かった パークゴルフ新聞草創期

パークゴルフの右も左もよくわから
なかった草創期。月刊パークゴルフ新
聞創刊号発行にあたり、創刊記念イン
タビューとして、本紙・遠藤正万前編
集長が「パークゴルフの父」日本パ
ークゴルフ協会(当時は国際パークゴル
フ協会)・前原懿前会長へ突撃取材を
敢行しました。当時をふり返り遠藤は



◆ラストは全員による大合唱でもうひと盛り上がり



◆熱気に溢れたパーティ会場

今年8月28日、月刊パークゴルフ新聞
創刊10周年記念パーティーが札幌にあるジ
ヤスマックプラザホテルで盛大に開催さ
れた。このパーティには全国から多くの
関係者が集い、お祝いムードたっぷりの
楽しい祝賀会となりました。

パークゴルフ 唯一の専門紙として

フリーペーパー「月刊パークゴルフ新聞」は
全国のパークゴルフ場におかれています

発行元：株式会社 アンフル TEL.011-211-6389
〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-11 第3泊ビル 3F



月刊 **パークゴルフ** 新聞

「いや、緊張したな。会長は後光が射しているかのように輝いていた。そして会長の話す言葉の端々に、パークゴルフへの深い愛情を感じた」と話していました。

このインタビュー企画でのキーワードは「楽しさへの回帰」というもので、当時誕生から20年を経てパーク人口が推定70万人まで膨れ上がり、「楽しく遊ぼう」というパークゴルフ誕生の原点が微妙に変わってきたと前原前会長は紙面で語っており、それゆえの「原点回帰」だという。

パークゴルフへの思い

これからも紙面に

あれから10年が経ち、昨年で誕生30年を迎えたパークゴルフ。会長の大役を受け継いだ三井巖会長へ、今度は私が突撃取材を敢行しました。

全国のパークゴルフ人口はさらに増加し、現在は約124万人といわれています。これは全国各地にパークゴルフの楽しさが浸透してきていると思う反面、様々な課題も出てきているようです。取材に当たってくれた三井会長は「じっくりそれらの課題に取り組んでいきたい。私が常々言い続けているパークゴルフを国民みんなのスポーツに“を実現していきたい」と語ってくれたのがとても印象に残っています。その夢の実現に、私たち「月刊パ



ークゴルフ新聞」もパークゴルフの楽しさ、魅力をどんどん発信して、読者のみなさまにより愛される紙面づくりとともにパークゴルフの発展に精一杯邁進していききたいと思っています。

最後になりますが、これまで日本パークゴルフ協会様をはじめ、関係各位の皆さま方のご指導・ご協力に深く感謝を申し上げます。これからも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



◆写真は一昨年の千葉で開催した「東日本パークゴルフ大会」の集合写真。これからもパークゴルフを通じて全国各地で交流を深めていきたい

パークゴルフとの出会いがびっしょりとのふれあい

愛好者エッセイより

20周年を顧みて

(記念誌より)

静内PG協会(北海道)

高井 正美さん

静内PG協会発足20周年を迎えられたことは、歴代の会長さんを始め、各役員の方の献身的な支えはもとより、会員の方々の理解ある協力も欠かすことが出来なかったと思います。私とパークゴルフの出会いには平成7年41歳の時で、パークゴルフ歴19年目を迎えました。協会に入会したのは1年後の平成8年で協会員として18年になります、その間多くの人と知り合い、新しい仲間にも巡り合えて心から嬉しく思っております。パークゴルフと協会の魅力は何と言っても人と人との交流、いろいろな大会を通じての、他の地域との交流等一体感を味わえますし、健康保持にも重要な役割を果たしていると思います。パークゴルフを始めた頃を振り返ってみますと、会社の先輩に誘われたのがきっかけです。たまたま入った長い距離や、ホールインワンした時の快感にすぐ取りつかれ、これは自分に合っていると夢中になり、1週間後にはマイクラブや、マイボール等を買って揃えていました。その頃はPG場の営業時間も自由でしたし、使用料金も無料だったので、仕事前の朝、仕事後の夕方と、とにかく球が見えなくなるまで遊んだものです。

その年のシーズンが終わると、次の年のオープンが今か今かと待ち遠しかったことを思い出されます。ただ現在協会に身を置く者としては、少し寂しい想いも感じています。それはピーク時にいた130名程の協会員数も現在は年配の方引退し、新しい人や若い人が入ってこないため、70名程と半減していることです。いろいろな要因が考えられますけど、ピーク時にあったパークゴルフ熱の低下、組織に対する抵抗感、それと若い人の中にはパークゴルフは年寄りのスポーツだと言っている人が多いためではないでしょうか。僕が始めた頃もゲートボールとパークゴルフは年寄りのスポーツだと周りの人からよく言われました。でも、今年には現役の高校生が協会に入りましたし、ある高校では授業の一環としてパークゴルフを取り入れている学校もあり、徐々にではありますけれど、パークゴルフの魅力が若い人の間でも浸透しつつあると思います。今後協会の発展の為、組織として活動も大事ですけど、個人としても会員でもありパークゴルフの愛好者の一人として、微力ではありますが、いろいろな人に働きかけていきたいと思っています。私も今年選任を迎えることから第二の人生パークゴルフ三昧の人生を送ることになると思います。協会におかれましては、これからも素晴らしい協会であることを祈念して私の結びとします。

車いすでプレーする素敵なプレーヤーに出会いました。

宮城県気仙沼市在住

千葉 義之さん

8月28日、第4回まちむら農場杯男女ペアマッチオープン大会での素敵な出会いがありました。私達の後ろを車椅子でプレーするペアが素敵なプレーヤーです。大会終了後、昼食の合間にお話をする機会ができました。

彼女は、病魔に冒され、PGがもう出来ないと思っていたが、奇跡的に回復し歩けるようになり、車椅子でも、PGがしたくてパートナーを求めた。その後、素敵なパートナーと出会い、大会に出場でき喜びを得て、出場大会はベストボール方式のみに制限されるが、楽しく出来るのが嬉しいと話していました。

その車椅子のプレーヤーは、第7回JAL全日本選手権パークゴルフ根室大会第7位の成績を持つ、坂井理子さんと工藤藤さんのペアです。ベストボールのみと制限するのは、坂井さんが、ティッシュヨットが打てないからです。打って寄せて、入れての繰り返しを、36ホール車椅子を押して行つたのです。

坂井・工藤ペアは、この日115打で終え、118チーム中96位でした。私達は、同打数カウントバック方式で負けました。順位ではなく、大空の下、大地を踏みしめながら、楽しくラウンドできるのが良いのかもね。同じ様な境遇の方も勇気を持って参加でき、また車椅子でも出来るコースを多く作ってほしい。車椅

子でも個人戦に出られる様にルール改正も必要と思います。会員減少の協会と経営者協会と多くの愛好者が知るこの大事さを、もっと取り上げて頂けませんか。それでなくとも、閉鎖的になりがちな人々を、表舞台に出て頂くために。



「PGポスト」は、愛読者みなさんからの
おたよりを紹介する
コーナーです。

お見舞い申し上げます

匿名希望

夏から秋にかけて大雨・台風が日本列島各地いろいろなところに被害をもたらしました。川の増水や土砂災害と、自然の猛威にさらされました。パークゴルフ場が水没したというニュースでは河川敷のコースが川の増水で東屋の屋根しかみえないという映像もありました。被災された皆様、被災されたパークゴルフ場の関係者の皆様にお見舞い申し上げます。パークゴルフは、こんな逆境の時にも、笑顔をもたらしてくれるものです。パークゴルフ場が復旧し、みんなが楽しめるようになりますようお願いしています。

「貯筋」しましょう②！

「貯筋」不足は寝たきりにまっしぐら

機械化・電化が進んだ現代、便利になった生活が体を使う機会を激減させ、「貯筋」不足の人を大量に生み出しています。「貯筋」が少ないと寝たきりになる可能性が高まります。高齢者の転倒原因の調査によると、段差につまずいたのが最も多く、脚筋力低下が最大要因だと考えられます。

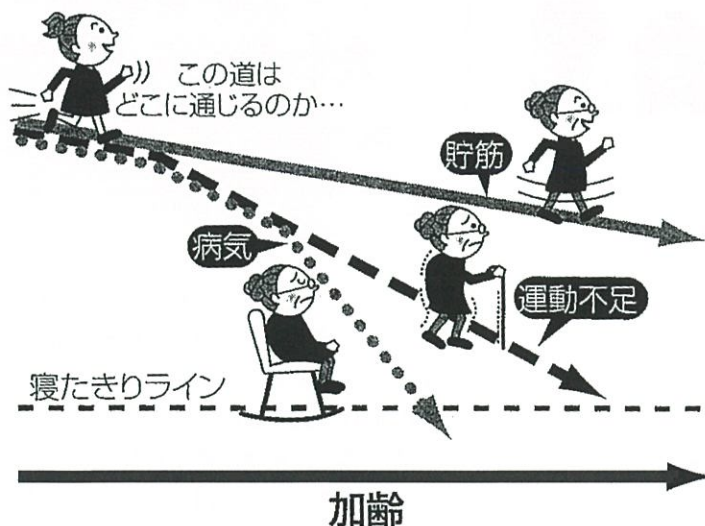
1 筋肉を借りる「借筋」はできません。

誰しも老化は避けることのできない現象ですが、日常生活に運動を習慣化した活動的なライフスタイルを続けていれば、運動不足による「貯筋」不足を解消できます。

2 元気の秘訣は「貯筋」にあり。

少しでも筋力低下を遅らせるように、家庭で楽しくできるトレーニングを心がけましょう。老化にもいろいろな道があります。どれを選ぶかはあなた次第ですよ。

(『貯筋通帳(ワニマガジン社)』福永哲夫著 P.15)



※「貯筋」不足にならないよう、家や職場で積極的に体を動かしましょう。そして、週末はパークゴルフで楽しみながら効果的な「貯筋」運動を実施しましょう。次回は手軽にできる「貯筋」方法とその効果を紹介します。

お詫びと訂正

前号22号11ページの「お知らせ」の中で、公認用具メーカー「アシックス」の問い合わせ番号に変更がありました。アシックスの問い合わせ電話番号は「078-303-2264」となっています。お手持ちの22号紙面の訂正をお願いします。

テレビ番組にパークゴルフが登場!

10月12日(日)、全国放送されました
 反響大きく関東や関西などから問い合わせが
 寄せられ、当協会のホームページのアクセス
 数が増加しました。

TBS
 がっちりマンデー!!



ちろっと森コース(北海道幕別町)にて
 取材日はあいにくの雨天だったが、熱心にプレーする愛好者を見つけ撮影

NHKBSプレミアム
 みんなDEどーもくん!



つつじコース(北海道幕別町)にて
 どーもくん、第一打の構え。大会参加者の注目をあびた

番組では「ご当地ニュースポーツ」の
 テーマに、北海道ではやっているスポー
 ツとして「パークゴルフ」を紹介しまし
 た。放送後、「パークゴルフを初めて知
 りました」「パークゴルフ場はどこにあ
 りますか?」「身近にコースがあればや
 ってみたい」などの問い合わせが寄せら
 れました。

今年6月に開催した「第28回パークゴ
 ルフ国際大会」に参加して、パークゴル
 フで子供たちと交流を深めたNHKのキ
 ャラクターの「どーもくん」。国際大会
 では始球式にでたり、プレーも体験しま
 した。その様子が番組内「どーもくんが
 行く」のコーナーで紹介されました。



NHK帯広放送局の
 キャスターたちが歌って踊る
 『とかのうた
 たいちくんの家族』
 という歌に「パークゴルフ」が登場

『たいちくんの家族 おじいちゃん おばあちゃん
 空は いい天気 風にさそわれ
 パークゴルフ でかけちゃう
 幼なじみのご近所さんを 連れ出して
 いっしょに とことん 回って歩く
 頑張りすぎると ケガするよと 言われても
 いっしょに とことん 回って歩く
 どんどん どんどんどんどん うまくなる
 ってこと!』

【2番の歌詞を抜粋して掲載しました】

この歌は、7月27日深夜に放送された「今夜も
 生でさだまさし・北の国から2014帯広」で番組の
 冒頭に女性キャスターがフルコーラスを歌い、全
 国に向けて披露された。

曲を作ったのは、皆さんおなじみのシンガーソ
 ングライター「クニ河内さん」現在は、北海道帯
 広市に住んでおり、パークゴルフをご当地スポー
 ツとして歌詞に入れたよう。

※歌については、NHK帯広放送局のホームページ
 でも紹介されています。

パークゴルフ用具工業会 復興支援事業 “第3弾”が 岩手県で開催されました。

震災で失われたパークゴルフ場の復活のため、カップなどのコース用品や用具を寄贈

パークゴルフ用具工業会は、一昨年より東日本大震災により被災された方々、地域に対し復興支援事業を行っており、今年第3弾を7月29日に岩手県野田村で開催しました。



新田会長（左）と小田村長



「3.11で被災され、
仮設住宅などで過酷な生活を
されている皆様に笑顔を!!」

【寄贈品】

- ・パークゴルフ用具 70セット
- ・コース用品9ホール分
(カップ・ピン・旗・コース表示板・スタート台)

今年復興が未だ途中である岩手県野田村にある手作りのパークゴルフ場を改修し、日本パークゴルフ協会のルールに則ったコースにするべく用品や用具一式を寄贈しました。野田村には、最初に十府ヶ浦パークゴルフ場がありましたが、今回の震災で総てがなくなり、今では大野村や九戸村などのコースに行かなければパークゴルフも出来ず、今回改修したコースも「アジアの広場パークゴルフ場」の名前はありましたが、地元の方が手作りしたコースで、総てが日本パークゴルフ協会のルールに合致しない物で、子供が遠足で来て遊ぶ程度のコースでした。その短い18ホールを改修して9ホールしか出来ませんでしたが高低差のあるパークを楽しめるコースにするためにスタート台からホールカップまでを総て規格通りの物にしました。

引き渡し当日は、小田村長を招いてホールカップ埋設式を行い、引き続き寄贈クラブを手渡し寄贈したクラブで村長が始球式を行い、参加者約50名（子供22名・大人15名・メーカー12名）の盛大な開場式は無事に終わりました。開場式終了後は、子供たちに工業会メンバーと今回お手伝いいただいた大野村の愛好家が手取り足取りでパークのルール・マナーを教え、実際にコースを使ってパークゴルフ入門講座を開きました。子供たちには好評で入門講座修了後昼食にはなったものの食べ終えた子供たちはすぐにコースに戻って行って友達同士打数を競って遊んでいました。

昼食終了後、コースを回るのではなく子供達とパークで遊ぶコーナーを作り、参加した子供にはお菓子を差し上げて、ボールを3回打つ合計点で上位を決めるゲームを行いました。当日は天候も良すぎるぐらい良くて午後から気温が急に上がってきたので早めに終わるように今日委員会と話をし2時に子供達を見送って解散となりました。 新田潔会長 記



パークゴルフの普及に弾み! 東京都に、18ホールの本格コースオープン

荒川・扇河川健康公園パークゴルフ場

オープンセレモニーが10月20日に行われました。



上：コース全景
下：始球式の様子(左)とオープン日にパークゴルフ初体験(右)



公認コース申請中の当P G場(コース会員No.1043公益財団法人河川財団が設置運営)は、総面積 約14,400㎡でサクラコース9ホール、チューリップコース9ホールの2コース全18ホールで、日本宝くじ協会の助成を受けて整備し、遠くに東京スカイツリーを望めるコース。管理する財団では「近くには舎人ライナーや都営バス、コミュニティーバスも通っているためアクセスしやすく、レンタルクラブやボールも用意しています。荒川河川敷の緑と風を感じながら、心と身体の健康づくりをしませんか」と話している。

コース住所：〒123-0873東京都足立区扇1丁目
最寄り駅：日暮里・舎人ライナー扇大橋駅より徒歩10分
問い合わせ：☎03-5847-8306(河川財団東京事務所)



なお、東京都内には、以前より東京都江東区「荒川砂町水辺公園」内に9ホール(390m)のコース(会員制)があるという情報があります。

(コース問い合わせ先：03-3640-1177 担当：伊藤)

お問い合わせ



NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION
公益社団法人日本パークゴルフ協会

〒089-0616 北海道中川郡幕別町宝町 53-1
TEL:0155-54-2260 FAX:0155-54-2204
E-mail:parkgolf@ipga.jp URL http://www.parkgolf.or.jp/
Address:Makubetsu-Town Takaramachi 53-1 Hokkaido JAPAN

この広報紙は、当協会の加盟団体(正会員・普通会員・コース会員・賛助会員)、全国の指導員、公認コースの事務取扱者、連合会所属地域通信員、報道機関や関係官公庁の関係機関などに毎号無料配付をしています。また定期購読者を募って送っています。配付先の訂正等がありましたら、事務局までお問い合わせください。